

始業式式辞

令和8年4月7日

暖かい日が増え、桜も散り始めていますが、何とか明後日の入学式まで残って欲しいなと思っています。みなさん、どんな春休みでしたか？先生はプロ野球の試合を見に行ったり、サッカーのJリーグの試合を見に行ったりしました。

寂しかったのは26年間一緒に過ごした息子が転勤で静岡県に引っ越し、家から出ていったことです。

皆さんも春休みの様子を先生たちに教えてくれればうれしいです。

さて、今日から、令和8年度が始まり、新しい学年、学級のスタートの日となりました。

3年生は、最高学年として体育大会、文化発表会など、全校で取り組む行事や部活動を引っ張っていくこととなります。これまでの伝統を引き継ぎ、素晴らしい維孝館中学校を築く中心になってください。

また、自分を見つめ、卒業後の進路や将来を考える学年となりました。家の人や先生とも相談しながら、しっかり考え、決定してください。先を見通して計画を立て、有意義な1年にしていきましょう。

2年生は、去年の経験を生かし、3年生と共によりよい維孝館中学校を築けるように努力してください。

明後日には、1年生が入学して来ます。優しく丁寧に接してあげてください。部活動では、8月からは、皆さんが中心となった活動となります。まずは、1学期の一日一日を大切にして学習面、生活面共に多くのことを積み上げていきましょう。

今日から1年のスタートです。皆さんどんな1年にしたいですか？目標はもう立てましたか？

先生は、

「お互いを認め合い、みんなが安心して生活できる学校」、

「お互いに思いや考えを出し合い、楽しいことやワクワクすることを生み出す学校」

「一人一人が得意なことを発揮し合い、みんなが生き生きと活躍できる学校」を目指したいと思います。

それを実現するために、皆さんに大切にしてほしいことを3つ考

えました。

1つめは、毎年言い続けている、「笑顔(スマイル)」です。

今年も楽しい時も苦しい時も「笑顔(スマイル)」を忘れないでください。

自分や人を前向きにさせる笑顔(スマイル)

人を喜ばせたり、励ましたり、勇気づけたりする笑顔(スマイル)

一人一人が笑顔(スマイル)を大切にしてください

今年生徒 210 人、先生 40 人を合わせると 250 人です。

250 人が笑顔で過ごせる「スマイル 250」、笑顔いっぱいの維孝館中学校にして行きましょう。

2つめは、「挑戦(チャレンジ)」です。1年間、一人一人が新しいことや苦手なこと、今まであまりしてこなかったことに「挑戦」してください。学年の変わり目の4月は新しいことに挑戦(チャレンジ)する大きなチャンスです。一人一人が得意なこと、興味のあることを持っていると思います。いろいろなことに挑戦し、豊かで楽しく、幸せな学校生活を送って欲しいです。また、面倒くさいと思う時や新しくすることに迷った時には、失敗を恐れず「挑戦」できる人になってほしいと思います。

3つめは、「思いやりと心遣い」です。

先生の子どもが小さいとき、一緒に寝る前によく漫画のドラえもんを読んでいました。先生がドラえもんの中で一番好きな話が「のび太の結婚前夜」という話です。結婚式の前夜にのび太との結婚を不安に思ったしずかちゃんに対してお父さんがしずかちゃんの生まれた時から結婚するまでの思い出を振り返って言った言葉やのび太君のことを思って言った言葉が印象に残っています。お父さんの優しさや二人に対する思いやりがあふれてきて何度読んでも感動します。先ほど話した息子が静岡に行くときにもこの話を思い出したくらいです。

どんな話、セリフが出てくるか、興味のある人は調べてみてください。

困っている人や助けを求めている人がいれば、相手の立場や思いを考え、場面や状況に応じた声掛けや態度のできる人になりたいと先生はいつも思っています。みなさんもお互いに遠慮なく助けを求め合える関係でいてほしいと思っています。学級・学年・部活動・同じ維孝館中の仲間同士として、お互いに「思いやりと心遣い」を大切にしてほしいと思っています。

さあ、ここにいる一人一人が
「笑顔(スマイル)」「挑戦(チャレンジ)」「思いやりと心遣い」を大切にする
ことで
「みんなが安心して生活できる学校」、
「楽しいことやワクワクすることを生み出す学校」、
「みんなが生き生きと活躍できる学校」
を実現していきなしょう。

先生達も皆さんと力を合わせて一緒に頑張りますのでどうぞよろしく
お願いします。

これで始業式の式辞を終わります。長くなりましたが静かにきい
てくれてありがとうございました。

令和8年4月7日 校長 細矢和彦